



# 川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日:毎週水曜日 PM12:30~

例会場:大本山川崎大師信徒会館

事務局〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail:[daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

会長 横山 俊夫  
副会長 岩井 茂久  
幹事 小矢 清  
SAA 野水 宏明

第1956回 (本年度 第44回) 例会 平成25年6月5日 一晴れ一

- 司会 清水 宏明 SAA
- 点鐘 横山 俊夫 会長
- 斉唱 国歌「君が代」 奉仕の理想  
ソングリーダー 増田 昌美 直前会長

卓話者のご紹介 横山 俊夫 会長  
大藪 善一 パスト会長  
「ヤマト タケル」

ゲストのご紹介 横山 俊夫 会長  
第1グループ ガバナー補佐  
新川崎RC 山本 浩司様

2013-14第1グループ ガバナー補佐  
川崎マリンRC 轟 淳次様

ご挨拶 第1グループ ガバナー補佐 山本 浩司様  
今年度1年間いろいろとお世話になりました。残すところ1ヶ月となりました。残りの月日もガバナー補佐としていろいろとまだ仕事は残されておりますけれど、頑張っって1年間乗切って来年度の轟さんにバトンタッチをしたいと思っております。今日は轟様をご紹介という形で私も訪問させていただきました。

轟 淳次様  
川崎マリンRC (チャーターメンバー)  
昭和18年 8月生まれ  
三和矢崎サービス(株) 代表取締役  
ロータリー歴  
1993年 川崎マリンRC創立以来創立メンバー  
1995-96 クラブ幹事  
1998-99 クラブ会長  
2002-03 地区マッチングランドCAP委員長  
2008-09 地区R財団増進副委員長  
2009-10 地区R財団増進委員長  
2011-12 地区R情報広報・IT委員長  
2012-13 R財団派遣側カウンセラー

いろいろと地区の役員をこなしてきている轟様ですので、私以上にガバナー補佐を1年間頑張っって頂けると思いますので、皆様また次年度も宜しくお願ひしたいと思ひます。

## ご挨拶

2013-14第1グループ ガバナー補佐 轟 淳次様

ご丁寧なる紹介を頂きました。

川崎大師様に於かれては、このように立派な会館に生まれ変わった中で、ぜひとも第1グループの基幹役を買って出て頂きたい。

特に来期は川崎RCの市川緋紗磨さんがガバナーをお勤めになりますので、第1グループがこの2590地区を確実にひっぱり抜くのだという気持ちで皆さんのご協力を賜れればと思っております。

来年一年よろしくご指導いただければ思ひます。

来訪ロータリアンのご紹介 飯塚 元明 親睦委員長  
川崎RC 市川 洋治様

6月の会員入会祝い 飯塚 元明 親睦委員長

宮山 光男 会員 平成2年6月6日  
竹田 正和 会員 平成12年6月7日  
伊藤 佳子 会員 平成16年6月2日  
谷澤 幹男 会員 平成22年6月23日

6月の奥様の誕生祝い

寺尾 巖 会員 富美代様  
水口 衛 会員 史子様  
坂東 保則 会員 裕子様  
竹内 祥晴 会員 みち子様  
中村 孝 会員 知美様  
素敵なお花が届きます。

## 6月の会員の誕生祝

長島 亨会員  
竹中 裕彦会員  
鈴木 昇二会員



## 会長報告 横山 俊夫会長

- ・聖クララ幼稚園でふれあい移動動物園を本日開催しました。タウンニュースで取材がありました。(子ども達の笑顔が素晴らしい)
- ・6月9日 ローターアクト第43回地区協議会が開催されます。

幹事報告 岩井 茂次副会長  
(矢野幹事 移動動物園の為、代理)

- ・6月12日の移動例会の集金を行います。
- ・本日13:45より理事会を開催します。

## 出席報告 石渡 利治会員

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1956回	56	48	33	15	68.75%
1954回	56	45	32	13	71.11%
前々回の修正	メイクアップ	1名	修正出席率		73.33%

メイクアップ  
竹田会員

## スマイルレポート (ニコニコボックス)

小林 勇次副会長

## 新川崎RC (第2590地区第1グループ ガバナー補佐)

山本 浩司様

本日は次年度ガバナー補佐の轟様と訪問を致しました。1年間お世話になりました。

## 川崎マリーンRC 轟 淳次様

本日は、山本AGの導きのもとお邪魔致しました。来期AG予定者轟と申します。宜しくお願い致します。

## 野澤 隆幸会員

6月も出張が多いので、例会出席が少なくなります。宜しくお願いします。

## 竹中 裕彦会員

所用につき、早退します。ケーキ食べられなくて残念です。草野球同好会の皆様、練習お疲れ様でした。

## 鈴木 昇二会員

- ・大藪パスト会長「ヤマト・タケル」第2弾の卓話宜しくお願いします。
- ・移動動物園にご参加の皆様お疲れ様でした。私もニンジン切って来ました。包丁を持つのは5年以上前だったと記憶しています。

## 横山 俊夫会長

年度最終事業のふれあい移動動物園、沼田委員長ご苦労様でした。子ども達の笑顔最高でした。

## 小林 勇次会員

- ・移動動物園参加の皆様、有難うございました。
- ・大藪さん卓話宜しくお願い致します。
- ・山本様、轟様ようこそ大師RCへ

## 事務局・竹下美代子様

誕生日にお花をいただき有難うございます。とてもうれしかったです。

## 本日のニコニコのテーマ

山本浩司ガバナー補佐、轟淳次 次年度ガバナー補佐ようこそお越しくございました。

横山 俊夫会長、船山 昭三会員、牛山 裕子会員、  
渡辺富士夫会員、大藪 善一会員、坂東 保則会員、  
岩井 茂次会員、中村 孝会員、細谷 重徳会員、  
飯塚 元明会員、竹内 祥晴会員、嶋崎 嘉夫会員、  
伊藤 佳子会員、増田 昌美会員

## 卓話

大藪 善一パスト会長

## 古事記第2話 (人代編)

## ヤマトタケルノミコト(日本武尊)

- 1、第12代景行天皇の皇子として生まれる名はヲウス。
- 2、父に当たる景行天皇は美人2姉妹を召抱えるべく兄のオウスを派遣するが兄自身がほれ込み己の妻として共に住み帰らず。天皇は弟のヲウスを再度派遣、但し兄は従わなかったため厠に入ったところをつかみ、手足をもぎ取り弧もに巻いて投げ捨て殺した。
- 3、返事を聞いた父大君はその猛々しさとおおせに従わない、敬いもしないことに対し自身の畏れを感じてそばには置けずに、ヲウスを亡き者にすべくクマソ(熊本)征伐派遣を命じ追い出す。
- 4、ヲウスは父の気持ちも知らずに短剣を懐に入れて勇んで出かける。出かける前に叔母のヤマトヒメをたずね、叔母が着ていた着物とお守りをいただく。
- 5、長い旅の後クマソタケルの家にとり着くが警戒が厳重で近づけない。ところが毎晩酒盛りをするので、叔母から貰った着物で女装をして近づき短剣にて刺し逃げ回るところを尻から串刺しにしたその時、クマソタケルはあまりのすばしこさに驚き以後ヤマトタケルの御子と名乗るように申し上げた。

6、クマソ征伐後出雲にイズモタケルという猛々しい頭を殺そうと立ち寄り、仲良しになり友の契りを結び2人で水遊びに出かけた時ヤマトタケルは先にあがりイズモタケルの剣を木製の剣に取替えておき太刀合わせを申し出てだましうちにて殺す。

7、都に帰ると大君はねぎらいの言葉をかけることもなく、再び東の方10あまり2の国が従わない、平らげるようにと命ずる。

8、このとき初めて大君はわたしなど死んでしまと気付きなげく。出発前に伊勢神宮に立ち寄り叔母のヤマトヒメを訪ねる。叔母はヤマタノオロチの尾から出てきた剣と一つの袋をさずける。

9、伊勢から尾張に入りミヤズヒメを妻になそうと思ったが、仰せを果たして帰りにまぐわおうと思ひそのまま東国に出かける。

10、相武国(サガム、静岡)に到りし時その国の国主がだまし討ちにしようとして、この野の中に大きな沼があり、その中に住んでいる神はひどく荒れ狂うのでみんなが困っていますと。そこでヤマトタケルが野の中に分け入った時外から火をつけ焼き殺そうとされた。欺かれたと知ったがとき既に遅く火に囲まれた、そこで思い出して叔母から頂いた袋の口を解くと、中から火打ち石が出てきた。身に佩いた剣で草をはらい火打ち石で向かい火をたき逃れることが出来た。その後国主達を皆殺しにしてしまった。これよりこの剣を草薙の剣(3種神器)と呼ぶ。その場所を焼津とよぶ。(この草薙の剣は義経の壇ノ浦の戦いで安徳天皇と共に沈む)

#### 三種の神器

- 1、八咫鏡(やたのががみ)
- 2、八咫瓊勾玉(やさかにのまがたま)
- 3、天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)



イメージ写真:全ては伊勢神宮内に収められ誰も見ることが出来ない。

11、その後なお東に進み走水(横須賀)到り船で渡ろうとするも、海が荒れ狂い身動きが取れなくなった時、共に旅をしていた妃のオトタチバナヒメが菅(スゲ)の畳八重、皮の畳八重、絹の畳八重を荒波の上に敷きその上に降り身を投げるとたちまち海は静まり対岸の千葉に着くことが出来た。

余談、オトタチバナヒメの袖が流れ着いた所を 袖ヶ浦と言う。タケル(君)は悲しみのあまり長く去りがたかった所を(キミサリガタク) 木更津と言う。



12、東国を平らげた後に、都に帰る途中足柄に到り坂を登り頂より彼方を眺めオトタチバナヒメのことを思い出し「吾妻はや」(アズマ)と三度嘆かれた。それで足柄より東をアズマと呼ぶ。

13、その後尾張の国に帰り着き、ミヤズヒメは喜びの宴を設けた。その時姫は月の障りに当たっており、日を経て月が去るのを待って二人はまぐあわれた。

14、しばらくすると身に佩いていた草薙の剣をなぜかミヤズヒメのところに置いたまま(守り神が無い)伊服岐(イブキ伊吹山)の神を平らげに出かけた。山登りに行く時、白い牛ほどもある猪とであったが、帰るときに殺せばよいと其のまま登ると山の神(白い猪)がにわか荒れ狂い、大粒の氷雨を礫のごとく降らせられヤマトタケルハ歩くことも出来ぬ程弱り杖衝坂(ツエツキザカ三重県鈴鹿市辺り)にたどり着くも、ここで息絶えてしまい再び都に帰り着くことが出来ずに、死後大白鳥となり天(あめ)に翔(かけ)け海に向かって飛び去った。

#### 卓話御礼

横山 俊夫会長

大藪パスト会長有難うございました。

古事記の第2話という事です。時間の調整で第1回目の話を少し出して頂いたので流れがつながりました。前回から今回までかなり空きました。お話を伺いながらどっかの端々に、ちょっとした豆知識としてあってもいいんじゃないのとお話しを伺いました。伺っている間に前のことをだんだん思い出しました。3年も経ちますかね。こういう話をできる方がうちの会員にいますという事が大変素晴らしいと思っております。引越されて遠くになって中々こっちにくる機会が少なくなりましたけども、是非これからも我々にいろんなことを教えていただければと思います。今日は本当に有難うございました。

日時：平成25年6月19日(水)は通常例会です。

副会長・理事退任挨拶

クラブ  
委員会  
委員

秦 琢二/竹内 祥晴/小泉 知寛

ロータリーふれあい移動動物園報告

